

令和7年度事業報告

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

I 事業の実施

特産農作物の生産性と品質の向上を図るため、網走及び十勝の各特産種苗センターにおいて、北海道庁及び関係団体と協議して樹立した計画に基づき、豆類、馬鈴しょ、麦類等の優良種苗の生産・配布を実施した。

本年度の生産については、網走・十勝地方ともに生育期の高温により、登熟期間が短くなり麦、小豆、馬鈴しょは小粒傾向となった。

試験調査については、馬鈴しょ育成機関から受託して実施する新品種開発及び普及促進のための種いもの増殖を引続き実施するとともに、馬鈴しょ海外導入品種についての栽培試験を引続き関係機関より受託して実施した。

また、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を引き続き発行するとともに、近年重要性が高まっている加工用馬鈴しょについて、加工性に優れた新品種の早期育成と新品種の実用化を結ぶ「ばれいしょ加工適性研究会」を主催する等情報提供活動の強化に努めた。

1. 優良原種苗の生産・配布

(1) 豆類等原原種・原種等の生産配布

北海道庁等の助成を得つつ、北海道及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、豆類（大豆、小豆、いんげん、高級菜豆）の原原種ほ・原種ほ等計 13.9ha、麦類（小麦、大麦）の原種ほ等 14.8ha 及びそばの原原種ほ 1.0ha を設置して種子生産を行った。

網走特産種苗センターのいんげんの傘枯れ病対策のため囲障を強化したことから収穫面積が減少したが、天候に恵まれ、豆類全体の生産量は 29.6t（計画比 114%）となった。本来目的種子配布量は 18.1t（計画比 103%）となった。いんげんの原原種の実需者の品質面での不安に対応し、囲障の強化を行うとともに、調製作業の内部化など防疫体制の強化を図った。また、大豆のユキホマレRの原原種が逼迫していることに对应して、引続き緊急原種の生産を行った。

前年度に引き続いて（公財）日本豆類協会の公募事業である豆類振興事業に応募して 24,178 千円の助成を受け、優良な豆類原原種・原種の優良種子の生産配布をより計画的・安定的に実施していくために必要な機械器具、生産基盤等の整備及び豆類に関する調査等を実施した。

麦類については、昨年に引続き平年作を上回り、麦類全体の生産量は 101.2t（計画比 128%）、種子配布量は 86.8t となった。

そばについては、順調に生育したため生産量は計画を上回る 1,430kg（計画比 119%）となった、一方、種子配布数量は計画並み（計画比 101%）の 544kg（2 年産 189kg、3 年産 304kg、4 年産 1kg、5 年産 49kg、6 年産 1kg）となった。

（2）馬鈴しょ原種の生産配付

北海道庁及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、原種ほ 14.9ha を設置して種子生産を行った。

萌芽は良好であったが、萌芽期以降の高温の日が続き、生育ステージが早く経過したため塊茎は小粒傾向になった。

生産量は 374.2t（計画比 91%）で、種子配布量は 335.5t（計画比 86%）となった。

（3）ナガイモ原原種等の生産配付

女満別町農業協同組合からの委託により、網走特産種苗センターにおいて、ナガイモの原原種ほ 15a、原種ほ 50a を設置し、種苗の生産・配布を行った。

植付けは平年より 4 日遅かったが、6 月中旬以降の好天に恵まれ生育は順調進んだ。7 月下旬、8 月上旬の降雨と高温により生育が旺盛となり根部肥大も順調に進んだ。

生産量は 26.3t（計画比 135%）で、種子配布量は 26.3t（計画比 99%）となった。

2 試験調査等の実施

（1）馬鈴しょ海外導入品種及びMT等栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、（株）ホーブ及びジェーシービー（株）からの委託により、海外導入品種についてMT（マイクロチューバー）及びMT由来種苗の栽培試験を行い、品種特性並びにMT種苗生産技術についての調査を行った。

（2）馬鈴しょ育成品種栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、ホクレンからの委託により、海外導入品種のMn T（ミニチューバー）等について栽培試験を行った。

（3）新品種開発・普及促進用種馬鈴しょ生産試験

十勝特産種苗センターにおいて、馬鈴しょの育種を行っている北海道農業研究センター、北見農業試験場、カルビーポテト（株）からの委託により、馬鈴しょ新品種開発のための奨励品種決定調査に供する種馬鈴しょの生産及び品種特性についての調査を行った。

（4）馬鈴しょ原種等ウイルス病後代検定

十勝特産種苗センターにおいて、十勝農業協同組合連合会と共同して十勝地域で生産された原種ほ及び採種ほ産種馬鈴しょについてウイルス病及び黒あし病の罹病状況を調査し、

種馬鈴しょの栽培情報として提供した。

令和7年産種馬鈴しょ次代検定結果（エライザ検定）

区分		原種ほ	採種ほ	備 考
品種数		37	14	
植付株数		13,600	8,700	
検定株数		10,061	7,275	
罹病株数	P V Y	116	105	メークイン、コナヒメ、男爵薯等
	葉巻病	0	0	
	P V S	1	0	レッドムーン
罹病率	P V Y	1.15	0.50	コナヒメ等
	葉巻病	0	0	
	P V S	0.01	0	

注：P V Sは原種ほ 32 品種（6,278 株）、採種ほ 11 品種（3,992 株）のみ検定

「年次別発病動向」

年 産	原種ほ			採種ほ		
	P V Y	葉巻病	P V S	P V Y	葉巻病	P V S
平成 2 5	0.01	0	0	0.02	0	0
2 6	0.03	0	0	0.04	0	0
2 7	0.08	0	0	0.02	0.02	0
2 8	0.02	0.01	0	0	0	0
2 9	0.04	0	0	0.05	0	0
3 0	0.06	0	0	0.02	0	0.02
令和 元	0.03	0	0	0	0	0
2	0.01	0	0	0	0	0
3	0.01	0.01	0	0	0	0
4	0.06	0	0	0.02	0	0
5	0.18	0	0	0.10	0	0
6	0.35	0	0	0.10	0	0.01
7	1.15	0	0.01	0.50	0	0

（5）畑作物産地生産体制確立・強化緊急対策事業

網走特産種苗センターにおいて、高温障害に対応した緊急増殖により「ポロシリ」230aを再増殖し、指定種苗として合格した種馬鈴しょを供給した。

3. 情報の提供

(1) 「特産種苗」の発行

特産農作物の振興に資するため、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を、「第41号 特集 そばの生産・供給」「第42号 雑穀類の生産状況」、として発行し、関係機関等に配布するとともに、ホームページでも広く提供した。

(2) 加工用馬鈴しょの新品種の開発の加速化

食品加工用ばれいしょの需要拡大による国産ばれいしょの生産と加工産業の振興の重要性に鑑み、近年重要性が高まっている加工適性に優れた馬鈴しょ品種の早期育成を目指し、育種、生産、加工の各分野の専門家で構成するばれいしょ加工適性研究会を実施し、以下の事業を実施した。

① 加工試験の実施

北海道農業研究センター、北見農業試験場、長崎県農林技術開発センター、ホクレン農業総合研究所育成の13品種・系統を食品加工メーカー7社の協力を得てポテトチップス、フライドポテト、コロッケ、サラダ等への加工試験を実施した。

② 成績検討会の開催

令和8年2月12・13日に北海道農業研究センター芽室研究拠点（芽室町）の協力を得て、品種育成機関、加工業者、生産団体等から構成されている委員14名のほか農林水産省、北海道庁、生産者団体、加工業者等約90名の参加により、加工試験データをもとに加工用途毎の比較検討及び次年度に向けた試験品種の検討を行う研究会を、Web会議を併用する方法で開催した。

③ 新品種等に関する情報提供

加工試験の結果、供試品種の来歴、栽培・加工特性等研究会で検討した資料を取りまとめ、関係機関等に提供した。

(3) 日本種馬鈴薯協会の運営

主要種馬鈴薯採種道県の北海道、長崎県、熊本県の種馬鈴薯生産団体及び全国農業組合連合会により構成されている日本種馬鈴薯協会の事務局としてその運営に当たり、種子用ばれいしょの生産力向上にむけた補助事業の紹介など、情報の収集・提供を行った。

(4) ホームページの運営

ホームページを通じて特産種苗センターでの種苗生産状況や特産農作物に関する情報提供を行った。

4. 生産基盤の整備

(1) 健全種苗生産体制の強化

病虫害侵入防止対策について、地域と連携し、適切な防除、車両洗浄等の実施、隣接農家との作付作物の調整等を行うとともに、網走特産種苗センターにおいて、温水高圧洗浄機の整備、風乾庫前駐車場整備を行う等防疫体制の強化を行った。

(2) ほ場の土壌改善等

合理的な4年輪作を堅持しつつ、有機質補給等のため緑肥作物の導入等により土壌の改善を図った。

(3) 機械・施設の整備等

機械の老朽化に伴う修理費の増加及び高性能機械等の普及に対応して、網走特産センターにおいてトレンチャーの整備を行うとともに、十勝特産種苗センターにおいて、車庫・機械庫等に電動シャッターを整備したほか、ディストリビューター、バッテリーフォークリフトを導入する等、機械施設の更新・整備を進めた。

(4) 技術習得等

特産物種苗等の生産・配布の要請に対しの確に応えられる体制とするため、各種技術研修会等への参加、技術交流検討会の開催等により種苗生産に係る技術習得に努めた。

1 令和7年度種子生産計画・生産実績比（網走＋十勝 合計）

作物名	品種名	種子種類	センター名		7年度生産			
					面積 (a)	計画(kg) (A)	実績(kg) (B)	B/A(%)
大豆	ユキホマレR	緊急原種		十勝	35	770	1,440	187
		採種		十勝	145	3,190	4,246	133
	ユキホマレ	原種	網走		50	900	1,496	166
	とよみづき	原種	網走		110	1,980	3,285	166
	ユキシズカ	原種		十勝	20	440	800	182
小豆	エリモ167	原種	網走		60	1,260	1,444	115
	きたろまん (きたひまり)	原原種		十勝	65	440	1,647	374
		原原種		十勝	5	0	171	-
	きたほたる	原種		十勝	20	440	553	126
		採種		十勝	160	3,300	3,997	121
いんげん	秋晴れ	原原種	網走	十勝	550	10,100	7,450	74
		原種	網走		50	750	751	100
	舞てぼう	原原種		十勝	20	400	552	138
	福うずら	原種		十勝	80	1,600	1,361	85
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	205	197	96
	大白花	原種	網走		10	260	203	78
馬鈴しょ	ぼろしり	原種	網走		230	69,000	59,730	87
	スノーマーチ	原種	網走		30	9,600	6,500	68
	コナヒメ	原種	網走	十勝	630	195,300	167,376	86
	メークイン	原種		十勝	100	26,000	22,840	88
	さやあかね	原種		十勝	10	2,700	3,004	111
	ホッカイコガネ	原種		十勝	230	62,100	61,431	99
	レッドムーン	原種		十勝	20	5,400	6,003	111
	フリア	原種		十勝	20	5,400	5,274	98
	ゆめいころ	原種		十勝	40	10,800	11,246	104
	EPマジソン	原種		十勝	50	12,500	12,904	103
	ソレンティーナ	原種		十勝	50	12,500	11,979	96
	試験調査	-		十勝	80		5,868	
秋播小麦	きたほなみ	原種	網走	十勝	760	42,360	57,536	136
		採種		十勝	500	30,600	34,305	112
二条大麦	札育2号	原種	網走		220	6,160	9,350	152
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	100	1,200	1,430	119
ナガイモ	J A	原原種	網走		15	4,500	4,293	95
		原種	網走		50	15,000	22,029	147

(2) 品目別

項 目	センター名		7年度生産			
			面積 (a)	計画(kg) (A)	実績(kg) (B)	B/A(%)
豆 類	網走	十勝	1,390	26,035	29,593	114
馬 鈴 し ょ	網走	十勝	1,490	411,300	374,155	91
麦 類	網走	十勝	1,480	79,120	101,191	128
そ ば		十勝	100	1,200	1,430	119
ナ ガ イ モ	網走		65	19,500	26,322	135
合 計	網走	十勝	4,525	537,155	532,691	99

2 令和7年度種子生産・配布実績

(1) 生産年別

①令和2年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	7年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
小豆	きたろまん	原原種		十勝	117	0	0	117	117
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	189	189	0	0	189

②令和3年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	7年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
小豆	きたろまん	原原種		十勝	228	228	0	0	228
いんげん	大正金時	原原種		十勝	970	1	0	0	1
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	797	304	0	0	304

③令和4年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	7年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
いんげん	大正金時	原原種		十勝	589	1	0	0	1
	福勝	原原種	網走		879	0	0	879	879
	福良金時	原原種		十勝	2,988	181	0	0	181
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	998	1	0	0	1

④令和5年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	7年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	49	49	0	0	49

⑤令和6年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	7年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
大豆	ユキホマレ	原種	網走		180	180	0	0	180
	とよみづき	原種	網走		1,170	1,170	0	0	1,170
小豆	エリモ167	原種	網走		1290	1,290	0	0	1,290
	きたろまん	原原種		十勝	761	62	0	0	62
いんげん	大正金時	原原種	網走	十勝	1,524	661	0	424	1,085
	大正金時	原種	網走		450	450	0	0	450
	福勝	原原種	網走		2,730	0	0	2,730	2,730
	秋晴れ	原原種		十勝	2,282	1,582	0	341	1,923
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		210	60	0	150	210
	大白花	原種	網走		270	130	0	140	270
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	900	1	0	0	1

⑥ 令和7年産種子の生産・配布

作物名	品種名	種子 種類	センター名		7年度生産		7年度配布等量 (K g)			
					面積 (a)	生産量 (kg)	本来目的種子	その他 種子	その他	計
大豆	ユキホマレR	緊急原種		十勝	35	1,440	1,140	103	197	1,440
		採種		十勝	145	4,246	4,203	0	43	4,246
	ユキホマレ	原種	網走		50	1,496	750	0	150	900
	とよみづき	原種	網走		110	3,285	1,650	0	327	1,977
	ユキシズカ	原種		十勝	20	800	300	433	67	800
小豆	エリモ167	原種	網走		60	1,444	0	0	164	164
	きたろまん	原原種		十勝	65	1,647	0	642	225	867
	きたほたる	原原種		十勝	5	171	0	35	76	111
		原種		十勝	20	553	300	145	108	553
		採種		十勝	160	3,997	3,343	0	654	3,997
いんげん	秋晴れ	原原種	網走	十勝	550	7,450	0	725	2,624	3,349
		原種	網走		50	751	0	0	525	525
	舞てぼう	原原種		十勝	20	552	0	0	152	152
	福うずら	原種		十勝	80	1,361	960	116	285	1,361
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	197	0	0	137	137
	大白花	原種	網走		10	203	0	0	113	113
馬鈴しょ	ぼろしり	原種	網走		230	59,730	48,420	10,400	910	59,730
	スノーマーチ	原種	網走		30	6,500	6,380	120	0	6,500
	コナヒメ	原種	網走	十勝	630	167,376	135,790	23,040	8,546	167,376
	メイクイン	原種		十勝	100	22,840	17,740	0	5,100	22,840
	さやあかね	原種		十勝	10	3,004	2,100	500	404	3,004
	ホッカイコガネ	原種		十勝	230	61,431	49,930	1,820	9,681	61,431
	レッドムーン	原種		十勝	20	6,003	4,800	0	1,203	6,003
	フリア	原種		十勝	20	5,274	4,360	0	914	5,274
	ゆめいころ	原種		十勝	40	11,246	10,300	0	946	11,246
	EPマジソン	原種		十勝	50	12,904	12,000	0	904	12,904
	ソレンティーナ	原種		十勝	50	11,979	8,720	0	3,259	11,979
	試験調査	—		十勝	80	5,868	0	0	5,868	5,868
小麦	きたほなみ	原種	網走	十勝	760	57,536	29,250	20,340	7,946	57,536
		採種		十勝	500	34,305	29,610	0	4,695	34,305
二条大麦	札育2号	原種	網走		220	9,350	5,500	2,075	1,775	9,350
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	100	1,430	0	0	405	405
ナガイモ	JA	原原種	網走		15	4,293	4,293	0	0	4,293
		原種	網走		50	22,029	15,001	7,028	0	22,029

(2) 品目別

項 目	センター名	前年度か らの繰越 量(kg)	7年度生産		7年度配布等量 (kg)				7年度配布計画	
			面積(a)	生産量 (kg)	本来目的 種子	その他 種子	その他	計	本来目的 種子	計画達成 率
豆 類 計	網走	16,638	1,390	29,593	18,642	2,199	10,628	31,469	18,095	103.0
馬鈴しょ 計	網走	-	1,490	374,155	300,540	35,880	37,735	374,155	348,160	86.3
麦 類 計	網走	-	1,480	101,191	64,360	22,415	14,416	101,191	52,180	123.3
そば 計		2,933	100	1,430	544	0	405	949	541	100.6
ナガイモ 計	網走	-	65	26,322	19,294	7,028	0	26,322	19,500	98.9
合 計	網走	19,571	4,525	532,691	403,380	67,522	63,184	534,086	438,476	92.0

3 令和7年度原種等配布収入及び助成金等収入実績

区 分	作 物 名	種 子 種 類	網走特産種苗センター			十勝特産種苗センター			合 計			
			種 子 本来的目的	用 其 他	計	種 子 本来的目的	用 其 他	計	種 子 本来的目的	用 其 他	計	
原種等 配布収入	[令和2年産貯蔵分]											
	小豆	原原種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ソバ	原原種	0	0	0	156	0	156	156	0	0	156
	計		0	0	0	156	0	156	156	0	2	158
	[令和3年産貯蔵分]											
	小豆	原原種	0	0	0	153	0	153	153	0	0	153
	ソバ	原原種	0	0	0	251	0	251	251	0	0	251
	計		0	0	0	404	0	404	404	0	0	404
	[令和4年産貯蔵分]											
	いんげん	原原種	0	0	0	141	0	141	141	0	0	141
	[令和6年産貯蔵分]											
	大豆	原種	752	0	0	752	0	0	0	752	0	752
	小豆	原原種	0	0	0	42	0	0	42	42	0	42
		原種	868	0	3	871	0	0	204	868	0	207
		原原種	0	0	0	1,754	0	14	1,768	1,754	0	14
		原種	352	0	0	352	0	0	0	352	0	0
		原種	249	0	312	561	0	0	0	249	0	312
		計	2,221	0	315	2,536	1,796	0	218	4,017	0	533
	[令和7年産生産分]											
	大豆	原種	1,332	0	5	1,337	799	222	4	1,025	2,131	222
		採種	0	0	0	0	1,512	0	0	1,512	1,512	0
		原原種	0	0	0	0	0	411	8	419	0	411
		原種	0	0	3	3	290	99	1	390	290	99
		採種	0	0	0	0	2,471	0	8	2,479	2,471	0
		原原種	0	0	14	14	0	447	54	501	0	447
		原種	0	0	6	6	485	57	5	547	485	57
	原種	0	0	7	7	0	0	0	0	0	0	
	原種	10,503	1,029	32	11,564	22,953	596	252	23,801	33,456	1,625	
	原種	5,247	3,182	123	8,552	2,716	2,002	22	4,740	7,963	5,184	
	採種	0	0	0	0	5,831	0	440	6,271	5,831	0	
	原種	1,153	435	55	1,643	0	0	0	0	1,153	435	
	原原種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	原原種	1,417	0	0	1,417	0	0	0	1,417	0	1,417	
	原種	3,300	773	0	4,073	0	0	0	3,300	773	0	
	計	22,952	5,419	245	28,616	37,057	3,834	794	41,685	60,009	9,253	
うち	豆 類 計	3,553	0	350	3,903	7,647	1,236	300	9,183	11,200	1,236	
	馬鈴しょ計	10,503	1,029	32	11,564	22,953	596	252	23,801	33,456	1,625	
	麦 類 計	6,400	3,617	178	10,195	8,547	2,002	462	11,011	14,947	5,619	
	そば 計	0	0	0	0	407	0	0	407	407	0	
	ナガイモ計	4,717	773	0	5,490	0	0	0	4,717	773	0	
	合 計	25,173	5,419	560	31,152	39,554	3,834	1,014	44,402	64,727	9,253	
助成金 等収入	豆類優良種子増殖事業											
	麦類等原原種・原種ほ等設置		0	0	0	955	0	0	568	0	0	1,523
	ナガイモ原原種・原種ほ設置委託		0	0	0	1,430	0	0	0	0	0	1,430
	調査委託		0	0	0	0	0	0	3,848	0	0	3,848
	計		0	0	0	2,385	0	0	4,416	0	0	30,979
	総 計		25,173	5,419	560	33,537	39,554	3,834	1,014	48,818	64,727	9,253
	合計		25,173	5,419	560	33,537	39,554	3,834	1,014	48,818	64,727	9,253

(注)豆類優良種子増殖事業の収入は合計にのみ記載したため、助成金等収入の欄の合計は、網走特産種苗センターと十勝特産種苗センターとを加えた数値とは一致しない。

委員会へ提案されることとなった。

第3号議案 令和7年度定時評議員会の開催について

理事長から、令和6年度財務諸表の承認等及び役員の任期満了に伴う評議員、理事、監事の選任のため、令和7年度定時評議員会を6月13日に開催することについて説明があった。審議の後、異議なく原案通り決議された。

報告事項

理事長及び専務理事から職務の執行状況についての報告があった。

第2回理事会（令和7年6月13日 書面理事会）

令和7年6月13日、理事 鈴木良典が理事の全員、監事の全員に対して、定款第42条に基づき「理事長（代表理事）等選定の件」について提案書を発し、当該提案について令和7年6月13日に理事全員から書面により同意の意思表示を、監事全員から書面により異議がないとの意思表示があった。

第1号議案 理事長（代表理事）選定の件について

理事長（代表理事）として鈴木良典が選定された。

第2号議案 専務理事（業務執行理事）選定の件について

専務理事（業務執行理事）として藤定光太郎が選定された。

第3回理事会（令和8年3月3日東京国際フォーラム会議室において開催）

第1号議案 令和8年度事業計画（案）について

事務局から令和8年度において行う公益目的事業の種類及び内容、令和8年度事業計画（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第2号議案 令和8年度資産運用計画（案）について

事務局から令和8年度資産運用計画（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第3号議案 令和8年度資金調達及び設備投資見込み（案）について

事務局から令和8年度資金調達及び設備投資見込み（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第4号議案 職員給与規程の一部改正（案）について

事務局から職員給与規程の一部改正（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第5号議案 令和8年度収支予算（案）について

事務局から令和8年度収支予算（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

報告事項

理事長及び専務理事から職務の執行状況について報告があった。

(3) 監査

監事監査

令和7年5月9日に東條功監事及び矢野哲男監事による令和6年度事業及び財務諸表等についての監査を受け、適正である旨の意見があった。

2. 運営体制の充実を図るための取り組み

運営体制の充実を図るため、理事、評議員、監事への情報の提供に努め、「年報」、「特産種苗」、「ばれいしょ加工適性研究会報告書」の発行に際しては報告書を送付した。
また、農場での生産状況の報告とともに麦、豆、ばれいしょのサンプルを送付した。

3. 評議員、理事及び監事

(1) 令和8年3月31日現在

①評議員

評議員	小栗邦夫	(公財) 日本農林漁業振興会常務理事
評議員	勝田眞澄	元農研機構理事
評議員	竹森三治	(一社) 日本パインアップル缶詰協会専務理事
評議員	夏秋啓子	東京農業大学名誉教授
評議員	林久喜	筑波大学名誉教授
評議員	吉田岳志	(公社) 大日本農会会長

②理 事

理事長	鈴木良典	(公財) 日本特産農産物協会理事長
専務理事	藤定光太郎	(公財) 日本特産農作物種苗協会事務局長
理 事	小巻克巳	元福島県農業総合センター所長
理 事	佐々木昭博	東京農業大学総合研究所参与
理 事	西野博文	全国農業協同組合連合会麦類農産部次長
理 事	藤本 潔	(公社) 農林水産・食品産業技術振興会理事長
理 事	本郷 徹	ホクレン農業協同組合連合会農産部長
理 事	別所智博	株式会社クボタ機械統括本部顧問
理 事	松尾 元	(公財) 日本豆類協会常務理事

③監 事

監 事 東 條 功 (一財)大日本蚕糸会副会頭
監 事 矢 野 哲 男 (一財)いも類振興会理事長

(2) 評議員、理事・監事の異動

①評議員

退任評議員 小高良彦、染英昭、星野次汪
新任評議員 小栗邦夫、勝田眞澄、吉田岳志

②理事

退任理事 石村裕章、小栗邦夫、長谷川幸男
新任理事 西野博文、藤本潔、本郷徹

③監事

退任監事 小成毅彦
新任監事 矢野哲男

4. 職 員

(1) 令和8年3月31日現在

①協会本部

事務局長	藤定光太郎
職 員	吉川 智春
参 与 (非常勤)	佐々木一郎

②網走特産種苗センター

場 長	徳本 易
職 員	土山 政信
職 員	丸尾 博隆
再任用職員	今多 友幸

③十勝特産種苗センター

場 長	上田 実
職 員	内海 宏信
職 員	竹内 浩二
職 員	寺沼 健斗
職 員	鈴木 杏理

事業報告の附属明細書

令和7年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。